

民間施設におけるシンドラーエレベーター(株)製エレベーターの 緊急点検結果について

1 経過

6月6日、エレベーター事故対応会議を開催、所有者又は管理者に対して、早急に安全点検を行うよう文書で通知することを決定。

6月7日、定期報告台帳から抽出した、24基（23棟）のエレベーターの所有者又は管理者に文書を発送。

6月8日、国から「緊急点検し、その結果を報告するよう」指示あり（ただし、（旧）日本エレベーター工業(株)製は除く）。

6月8・9日、緊急点検用の文書を作成し、対象建物全てを訪問した。その結果、対象となるシンドラーエレベーター(株)製が9基あることが判明した。

6月12日、国からリストが送付され、2基を新たに調査対象に追加。13日に調査したところ、1基は休止中、残る1基は他社製に改修済であることが判明。

6月22日、東京都から「（旧）日本エレベーター工業(株)製エレベーターについても過去に異常走行の事実が判明したため、緊急点検の対象とする」旨の文書指示。

6月22・23日、（旧）日本エレベーター工業(株)製の11基（11棟）について、訪問又は電話により緊急点検の実施を依頼した。

2 点検結果（平成18年6月26日現在）

抽出件数	26基	区の昇降機定期報告台帳から24基、国のリストから2基。
対象外件数	6基	休止中1基、他社製に改修済5基。
対象件数	20基	シンドラーエレベーター(株)製9基、（旧）日本エレベーター工業(株)製11基。
点検結果	適	15基
	否	0基
	未実施	5基 6月中に実施予定3基、7月中に実施予定2基。

：緊急点検の結果、何らかの不備がある場合は否。

【参考】

過去において、人身事故の発生は0件だったが、次の不具合があったとの報告があった。

- エレベーターの扉が開いたまま、閉じないことがあった（2件）
- エレベーターが止まった際、かごの中の床と外の床との間に段差があった（1件）